

ヴィッセル神戸の監督 吉田孝行さん(東谷中学校出身)が受賞

# 8年ぶりに

# 市民栄誉賞を贈呈



問い合わせ  
秘書課 ☎072(740)1103



日本プロサッカーリーグ  
ヴィッセル神戸 監督 **吉田 孝行** さん

川西市出身。市立東谷中学校を卒業後、滝川第二高等学校を経て横浜フリューゲルス(現 横浜F・マリノス)に入団。平成11年元日の天皇杯決勝で、優勝に導く伝説のゴールを決める。他クラブを経て、平成20年にヴィッセル神戸へ移籍。J1通算356試合53得点。25年に現役を引退し、ヴィッセル神戸のコーチなどを歴任。29年8月～30年9月、令和元年4～6月までヴィッセル神戸の監督を務めた。他クラブの監督などを経て、4年6月に3度目の監督に就任。5年にはヴィッセル神戸をJ1リーグ初優勝に導いた。



輝かしい成果や成績を収め、市民に希望や活力を与えた著名人に贈られる市民栄誉賞。市出身でヴィッセル神戸の監督である吉田孝行さんが受賞し、1月15日に市役所で贈呈式を行いました。

ヴィッセル神戸は平成7年に創部し、神戸市に本拠地を置くJ1リーグのサッカークラブです。吉田さんは、選手時代からヴィッセル神戸で活躍。令和4年6月に、3度目のヴィッセル神戸の監督に就任すると、当時最下位だったチームを立て直し、J1残留を果たしました。

令和5年には、2023明治安田生命J1リーグで、ヴィッセル神戸を悲願の初優勝に導きました。また、自身初のJ1優勝監督賞を受賞しました。

吉田さんは「川西で中学時代を過ごしました。当時はプロになれるとは思っていませんでした。顧問の先生が熱心で、選考会の時には高校まで送り迎えをしてくれたんです。その先生がいなければ今の自分はいないので、感謝しています。自分の原点である川西で、素晴らしい賞をいただけただけで光栄。関わる人全員に感謝したい」と喜びを語りました。

テーマは「子どもの意見表明について」

# 教育のミライ 講演会を開催

問い合わせ 政策創造課  
☎072(740)1120  
Fax 072(740)1315

2月17日(土)  
午後1時～3時  
アステホール

講師  
名古屋大学大学院  
教育発達科学研究科  
教授

**内田 良** さん

学校内で子どもや教師に起こるリスクの調査研究をもとに啓発活動を行う。部活動や校則の問題、教員の働き方改革などに関する著作物も多数出版している。



令和5年に行った児童生徒との意見交流会や地域住民とのタウンミーティングで、教育への思いを聞き、教育大綱を作成しました。

6年度から始まる同大綱の完成を記念して、市の考えを伝えるとともに、「子どもの声を聴く、子どもを信じる」校則改革が教えてくれることについて、名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授の内田良さんの講演会を行います。

▼教育大綱とは  
市の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策について、目標や方針を定めるもの。

▼開催概要  
2月17日(土)午後1時～3時  
にアステホールで行います。  
定員は250人。

▼また、託児室を準備予定です。申し込み時に託児希望の有無を選択してください(先着8人。希望者には別途連絡)。

▼申し込み方法  
2月12日(休)託児希望者は8

日(木)までに、市ホームページの申し込みフォームから必要事項を入力するか、市役所4階の政策創造課 大和行政センター、各公民館、アステ市民プラザに備え付けの申し込み用紙に必要事項を書き、〒666-8501 政策創造課へ(郵便番号と課名で届きます。電話・ファクス可)で、定員超過の場合は抽選。抽選結果に関わらず、13日(火)にメールで通知します。



画廊経営者 佐野恵美子さんが受賞

# 市民文化賞を贈呈

文化的活動での功績が顕著で、文化の発展に貢献した人に贈られる市民文化賞。市出身・在住の佐野恵美子さんが受賞し、12月28日に市役所で贈呈式を行いました。

佐野さんは、平成6年に「SANO 企画・画廊シャノワール」(小花1)を開館。さまざまなアーティストが制作した油彩・水彩・墨絵・版画・陶芸・染色・吹きガラスなどの展示会を年40回以上開催しています。

また、市芸術家協会のチャリティ展示会や、阪神・淡路大震災、東日本大震災に関連した展示などでアーティストとのつながりを助け、阪急・能勢電鉄川西能勢口駅前でアートにふれられる機会を提供し続けています。

佐野さんは「長年、川西で画廊を経営してきたことが評価されてとてもうれしいです。今後も頑張ります」と喜びを語りました。



問い合わせ 秘書課 ☎072(740)1103